

三大人気女優の共演!
小津監督が初のカラーで贈る日本美あふれる映画芸術の粋

第3回 鎌倉名画座「彼岸花」

日時	2008. 11. 13 (木) 14:00開演
会場	鎌倉生涯学習センターホール
入場料	全席自由 前売：800円 当日：1,000円
チケット発売日	発売中
チケット取扱い	<窓口のみ> 【鎌倉】 たらば書房(鎌倉駅西口前)、松林堂(鎌倉駅東口前)、 ピストログレ(鎌倉生涯学習センター内)、 鍋木清方記念美術館、鎌倉文学館 【大船】 島森書店大船店(大船駅東口前)
主催・問い合わせ	(財)鎌倉市芸術文化振興財団 TEL0467 (23) 3755

上映映画情報

「彼岸花」(ひがなばな) 1958年 松竹作品 118分 カラー

原作/里見弴 監督/小津安二郎 脚本/野田高梧、小津安二郎
製作/山内静夫 撮影/厚田雄春 美術/浜田辰雄 録音/妹尾芳三郎
音楽/斉藤高順 照明/青松明 編集/浜村義康
出演/佐分利信、田中絹代、有馬稲子、久我美子、佐田啓二、山本富士子、
笠智衆、浪花千栄子、渡辺文雄、十朱久雄 ほか

<あらすじ>

大和商事会社の常務取締役平山渉(佐分利信)と元海軍士官だった三上周吉(笠智衆)は会えば懐旧の情を温め合う仲。二人には婚期の娘がいた。三上の一人娘文子(久我美子)は親の意思に背いて愛人と同棲しているが、平山が三上のために様子を見に行くと、以外にも文子は真剣に結婚生活を考えており、安堵に似た気持ちを感じる。一方、自分の娘節子(有馬稲子)には、相談なしに結婚相手(佐田啓二)を決めてしまったことに腹を立て、妻(田中絹代)や家族を困らせるが、知り合いの娘佐々木幸子(山本富士子)が巧みな計略で結婚を許すと言わざるを得ないよう仕向ける。平山は怒って結婚は認めるが、式には出ないというが…

第3回 鎌倉名画座

名匠 小津安二郎監督作品



アグファカラー総天然色

©松竹株式会社

彼岸花

原作 里見 弴
製作 山内 静夫

2008.11.13【木】

開場 13:30 開演 14:00

会場:鎌倉生涯学習センターホール

入場料:当日 1,000円 前売 800円

チケット取扱い場所:

<鎌倉>ピストログレ(鎌倉生涯学習センター内) たらば書房(鎌倉駅西口前)
松林堂書店(鎌倉駅東口前) 鎌倉文学館 鍋木清方記念美術館
<大船>島森書店大船店(大船駅東口前)

©松竹株式会社

主催・お問い合わせ: 鎌倉市芸術文化振興財団 TEL 0467 (23) 3755(火~土 9:00~17:00)